

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	第二外国語1〔中国語〕(Chinese1)		
ナンバリングコード	A20312	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / 標準レベル コミュニケーション科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A030001	クラス名	-
担当教員名	許 挺傑		
履修上の注意、履修条件	三分の二以上出席しなければ受験資格を喪失するので、注意して下さい。		
教科書	中国語はじめの一步 白水社、適宜プリント類		
参考文献及び指定図書	中日辞典(電子辞書も可)		
関連科目	中国語2(2年次後期)		

○基本情報	
授業の目的	中国語1の授業目的は、中国語の発音の習得とピンインの読み書きの習得、漢字の簡体字および基本文法・基礎語彙を習得することである。
授業の概要	授業では、中国語を学習する上ですべての基本となる発音の学習と練習に重きを置き、正確かつ綺麗な中国語の発音ができるように発音の学習と練習を徹底的に行う。その上で、中国語の基本文法の習得と中国語による簡単なコミュニケーション能力の獲得を目指す。 授業では、基本的に教科書に沿って行うが、適宜、プリント類も配布する。また、授業内容をまとめたYoutube動画や、単語の練習できるスマートフォンアプリを使って学習も行ってもらう予定である。詳細は、授業の際に説明する。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「該当なし」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	中国の社会、文化、歴史に対する関心をもつこと	10点	5点	
【知識・理解】	中国語の正しい発音と、基本的な語彙を覚えましょう。また、語順等全体的な構造を理解しましょう。	50点	5点	
【技能・表現・コミュニケーション】	日常会話に使われる基本フレーズを応用して、自分の考えことを伝えましょう。	10点	5点	
【思考・判断・創造】	言語はあくまでコミュニケーションのツールですので、伝えたい内容をよく吟味しましょう。	10点	5点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
<ul style="list-style-type: none"> ・発音小テスト(第8回目予定)の成績(20%)と期末試験(第16回目)の成績(60%)と課題提出(20%)で総合的に評価を行う。 ・課題へのフィードバックは、次回の授業で返却し、間違いの多い点は授業中に講評・解説を行う。 ・オンライン授業の場合は、次回の授業までに返却し、間違いの多い点は授業中に講評・解説を行う。 ・なお、欠席1回、-2点となるので、なるべく欠席のないようにお願いします。

○その他

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	第二外国語1〔中国語〕(Chinese1) 許 挺傑	授業コード	A030001
学修内容				
1. イントロダクション: 中国および中国語とは、声調と単母音 これから勉強する中国語とはどのような言語か、中国はどのような国かについて、その概要を紹介する。 さらに、中国語の発音の基礎となる声調と単母音について勉強する。				
予習	子音(1)と単母音			約2時間
復習	声調と単母音			約2時間
2. 子音(1)と単母音 前回内容の声調と単母音の復習を行ってから、今回の内容子音(1)と単母音について勉強する。 中国語の子音は、21個と数が多いため、複数回に分けて紹介する。また、子音の応用として、前回習った単母音との組み合わせ(音節)も勉強する。				
予習	子音(2)と重母音			約2時間
復習	子音(1)と単母音			約2時間
3. 子音(2)と重母音 前回内容の子音(1)と単母音の復習を行ってから、今回内容の子音(2)と重母音について勉強する。 今回は、子音の中でも重要とされる「無気音」と「有気音」の勉強が中心となる。また、これまでの内容の応用として、複数の短母音からなる重母音についても勉強する。				
予習	鼻母音			約2時間
復習	子音(2)と重母音			約2時間
4. 鼻母音 前回内容の子音(2)と重母音の復習を行ってから、今回内容の鼻母音について勉強する。 中国語の鼻母音には、Nで終わる発音とNGで終わる発音がある。今回の授業は、この2つの発音の区別が重要となる。				
予習	子音(3)と鼻母音			約2時間
復習	鼻母音			約2時間
5. 子音(3)と鼻母音 前回内容の鼻母音の復習を行ってから、今回内容の子音(3)と鼻母音について勉強する。 今回のポイントは、21個の子音の中でも、特に難しいとされるそり舌音の発音である。また、応用として、鼻母音との組み合わせも勉強する。				
予習	これまでの内容を復習し、発音小テストに向けて準備をする			約2時間
復習	これまでの内容を復習し、発音小テストに向けて準備をする			約2時間
6. 発音のまとめと発音の小テスト これまで習った発音の総まとめを行った後、発音の小テストを行う。				
予習	第1課の単語と文法を予習			約2時間
復習	発音を復習			約2時間
7. 第1課(1)あなたは中国人? ・第1課の単語と文法を勉強する。基礎練習を行う。 ・人称代名詞 ・“是”の文				
予習	第1課の会話文を覚えること			約2時間
復習	第1課の単語と文法を復習			約2時間
8. 第1課(2)あなたは中国人? ・第1課の単語と文法を使って、応用練習を行う。また、中国語を使って、自己紹介を行ってもらおう。 ・第1課の単語の聞き取りテストを行う。				
予習	第2課の単語と文法を予習			約2時間
復習	第1課の内容を復習			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	第二外国語1〔中国語〕(Chinese1) 許 挺傑	授業コード	A030001
学修内容				
9. 第2課(1)これは何? ・第2課の単語と文法を勉強する。基礎練習を行う。 ・指示称代名詞1 ・疑問詞疑問文 ・“的”の用法1 ・副詞(也、不)				
予習	第2課の会話文を覚える			約2時間
復習	第2課の単語と文法を復習			約2時間
10. 第2課(2)これは何? ・第2課の単語と文法を使って、応用練習を行う。 ・第2課の単語の聞き取りテストを行う。				
予習	第3課の単語と文法を予習			約2時間
復習	第2課の単語と文法を復習			約2時間
11. 第3課(1)どこに行く? ・第3課の単語と文法を勉強する。基礎練習を行う。 ・動詞の文 ・「所有」を表わす「有」 ・省略疑問文“呢”				
予習	第3課の会話文を覚える			約2時間
復習	第3課の単語と文法を復習			約2時間
12. 第3課(2)どこに行く? ・第3課の単語と文法を使って、応用練習を行う。 ・第3課の単語の聞き取りテストを行う。				
予習	第4課の単語と文法を予習			約2時間
復習	第3課の単語と文法を復習			約2時間
13. 第4課(1)このかばんいくら? ・第4課の単語と文法を勉強する。基礎練習を行う。 ・量詞 ・指示代名詞2 ・形容詞の文 ・“几”と“多少”				
予習	第4課の会話文を覚える			約2時間
復習	第4課の単語と文法を復習する			約2時間
14. 第4課(2)このかばんいくら? ・第4課の単語と文法を使って、応用練習を行う。 ・第4課の単語の聞き取りテストを行う。				
予習	これまでの内容のまとめを自分なりにしてみる			約2時間
復習	第4課の単語と文法を復習			約2時間
15. 前期まとめ ・前期のまとめを行う。 ・期末テストについての案内等を行う。				
予習	期末テストの準備をしっかりと行う(関連のyoutubeの動画を視聴する)			約2時間
復習	期末テストの準備をしっかりと行う(関連のyoutubeの動画を視聴する)			約2時間
16. 期末テスト 期末テストを行う。 期末テストは、語彙問題、文法問題、作文問題などからなる				
予習				
復習				